

～倉敷管弦楽団 20周年記念～

コンチェルトの 夕べ

'94年12月18日(日)
倉敷市芸文館

主催 (財)倉敷市文化振興財団・倉敷市・倉敷管弦楽団・山陽放送
共催 倉敷市教育委員会

プログラム

モーツァルト／オペラ「魔笛」K. 620 序曲
Wolfgang Amadeus Mozart/Die Zauberflöte K. 620 Ouverture

ポッパー／ハンガリア狂詩曲 Op. 68
David Popper/Ungarische Rhapsodie op. 68
〈チェロ／岩崎 洸〉

ショーソン／詩曲 Op. 25
Ernest Chausson/Poème op. 25
〈ヴァイオリン／イヴリー・ギトリス〉

ブラームス／ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 Op. 102
Johannes Brahms/Konzert für Violine, Violoncello und Orchester Op. 102
〈ヴァイオリン／イヴリー・ギトリス, チェロ／岩崎 洸〉

プロフィール

ヴァイオリン
イヴリー・ギトリス



1922年イスラエル生まれ。祖母はギタリスト、教会の合唱指揮者、母は歌手という音楽一家であったという。6歳の時にヴァイオリンを習いはじめ、10歳で初めてコンサートを開いている。そして、プロニスラ・フーベルマンにその才能を認められ、音楽院に入学し、13歳で優等賞を獲得した。1951年ジャック・ティボーン・コンクールで優勝。その後、パリでデビューしヨーロッパを中心に世界各国で演奏活動をおこなっている。

チェロ
岩崎 洸



1960年日本音楽コンクール1位特賞。桐朋学園高校からジュリアード音楽院に留学。1967年ウィーン国際音楽コンクール3位入賞。ミュンヘン国際音楽コンクール3位入賞。1968年ブダペスト音楽コンクール3位入賞。1969年カサド国際音楽コンクール2位入賞。チャイコフスキー国際音楽コンクール3位入賞。1971年芸術祭大賞（レコード部門）受賞。現在イリノイ州立大学音楽学部教授、作陽音楽大学客員教授。

Co-Principal

指揮

飯森範親



1982年桐朋学園大学指揮科入学。小沢征爾、秋山和慶、尾高志明、ジャン・フルネ、高階正光の各氏に指揮法を師事。1985年第20回東京国際指揮法コンクールで優勝。1986年同校卒業後西ベルリンへ留学。1987年第37回ブザンソン国際青年指揮者コンクール第2位入賞。1988年第11回マスタープレイヤーズ国際コンクール指揮部門で優勝、併せて最優秀者1名に贈られるマスタープレイヤーズ大賞を日本人として初めて受賞。1989年文化庁派遣芸術家在外研修員として、バイエルン国立歌劇場で新演出オペラの制作に携わった。1993年第5回村松音楽賞受賞。1994年モスクワ放送客演指揮者、東京交響楽団指揮者に就任。現在最も期待されている指揮者の一人である。

倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年設立の倉敷管弦楽団は、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。バロックから現代曲までの幅広い演奏活動で昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷市文化連盟賞を受賞し、将来を大きく期待されています。創立10周年記念の400名から成る第九演奏会。又15周年を記念して「三枝成彰 with 倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」を行い、倉敷音楽祭では、瀬戸大橋開通を記念して小六禮次郎氏作曲の交響詩「瀬戸内讃歌」の発表、ミュージカル「11匹のネコ」、総勢430名からなるショスタコーヴィッチのオラトリオ「森の歌」を大成功におさめるなど、多彩な演奏活動を続け、今年創立20周年を迎えました。

来年の主なスケジュール

- 1995年2月19日(日) 岡山県郷土文化財団演奏会 〈日生町民会館〉ベートーヴェン/運命ほか
3月18日(土) 第9回倉敷音楽祭 前夜祭 〈倉敷市民会館〉ヘンデル/オラトリオ「救世主」
6月4日(日) 第21回倉敷管弦楽団定期演奏会 〈倉敷市民会館〉チャイコフスキー/交響曲第5番ほか

ヴァイオリン(Violin)

佐藤真理子・阿曾沼和代・樽谷 美幸・中川 貞子・鮑浦 良和・稲田 真理・岩瀬 裕子・岡崎 良弘
・木村 啓子・越宗 宣子・大村 奈美・諏訪 尚美・友野 佳代・鳥居ゆかり・中桐佐知子・平松 鋭子
・丸山 博樹・三宅美智子・森谷 寛子・家守 智子・赤澤 和美・柳井 典子・陶山 容良・宮副久美子
・古川あゆみ・森江 章恵・山名 良

ヴィオラ(Viola)

八木原周平・友野 良一・久磨 晶子・黒住 彰夫・武本 克己・中野 隆重・新見 由枝・須藤 京子
チェロ(Violoncello)

光延 勢吾・石川 恵子・田辺 幹夫・栗木由美子・黒田 正典・竹富 優子・田中 光子・水田 年紀
・堀内 千絵・山内 智子

コントラバス(Contrabass)

本屋敷勝信・難波 由宏・山口 里志・荒木 都・内藤 美奈・吉田あゆみ・高橋 薫
フルート(Flute)

坂口 充倫・坂井 昌子・月本 裕子
オーボエ(Oboe)

クラリネット(Clarinet)

児玉 史子・松本美和子・光友 宏恵・安原 由美
ファゴット(Fagotto)

ホルン(Horn)

文谷 功・藤 瑞恵・小山 紀章・佐藤 守道
トランペット(Trumpet)

トロンボーン(Trombone)

光井 伸行・平石 一夫・佐藤 俊昭
チューバ(Tuba)

パーカッション(Percussion)

影下 明子
平田 修一

プログラムノート

モーツァルト／オペラ「魔笛」K. 620 序曲

「魔笛」は古代エジプトを舞台に魔法の笛の力で結ばれる王子タミーノと王女パミーナ、この2人を取り巻く鳥刺しパパゲーノと恋人パパゲーナの楽しい愛の物語。この序曲はオペラの開幕前に演奏される短い軽快な美しい曲です。

ショーソン／詩曲 Op. 25

ショーソンの作品中最も人気の高い曲で、すべてのヴァイオリン独奏曲の中でも出色の傑作とされています。繊細で洗練された詩情とどこか憂愁を帯びた叙情性が聴き手の心をやわらかく包みこんでいきます。

ポッパー／ハンガリア狂詩曲 Op. 68

ポッパーは19世紀後半から20世紀はじめにかけて世界的に有名だったチェリストで、それだけに作品にもチェロ曲が多く、中でもこの曲は最も親しまれており、7つのハンガリー民謡と舞曲をテンポのおそい曲とはやい曲と交互に対比させた構成になっています。

ブラームス／ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 Op. 102

巨匠として絶頂期にあったブラームスが自信をもって作曲したこの曲は2つの独奏楽器を使うという珍しい構成で、2人の独奏者に息の合った高度な技巧を要求する難曲とされていますが、その演奏効果は古今の協奏曲にみられないほどたくましく威厳に満ちたもので、豊かな叙情性と共に聴き手の心を魅了します。

学生さん

20歳になったら
国民年金

国民年金は、20歳以上の学生の方も全員加入しなければなりません。20歳になったら早めに参加の手続きをしましょう。

倉敷市役所国民年金課 ☎ 426-3291

